

安全データシート (SDS)

1. 物質または混合物及び会社情報

製品名： 楽々巾木のり (DB 5644)

製品の名称：アクリル樹脂系エマルジョン形接着剤
 会社名：ダイアボンド工業株式会社
 住所：〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津 4085
 担当部門：品質管理課
 電話番号：046-285-0985
 Fax 番号：046-286-4292
 メールアドレス：dbtec@dbbond.co.jp
 緊急連絡先：046-285-0985 (担当部門に同じ)
 接着剤の推奨用途と使用上の制限：接着用途に限る

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性及び影響	:	特になし
GHS 分類		
物理化学的危険性	:	分類対象外
健康に対する有害性		
急性毒性 (経口)		分類対象外
急性毒性 (経皮)		分類対象外
急性毒性 (吸入：ガス)		分類対象外
急性毒性 (吸入：蒸気)		分類対象外
急性毒性 (吸入：粉塵・ミスト)		分類対象外
皮膚腐食性／刺激性		分類対象外
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性		分類対象外
呼吸器感作性		分類対象外
皮膚感作性		分類対象外
生殖細胞変異原性		分類対象外
発がん性		分類対象外
生殖毒性		分類対象外
特定標的臓器毒性 (単回暴露)		分類対象外
特定標的臓器毒性 (反復暴露)		分類対象外
吸引性呼吸器有害性		分類対象外
環境に対する有害性		
水生環境有害性 (短期間)		分類対象外
水生環境有害性 (長期間)		分類対象外
オゾン層への有害性		分類対象外

ラベル要素

絵表示：なし
 注意喚起語：なし
 危険有害性情報：なし

注意書き [安全対策]

取扱い作業に際しては、SDS 取扱説明書などで注意事項の確認をする事。
 取扱後は手を良く洗うこと。
 環境への放出を避けること。

[救急処置]

飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。むりに吐かせないこと。

眼に入った場合：眼をこすったり無理にあけさせてはならない。直ちに医師に連絡をすること。

皮膚等に付着した場合：皮膚を多量の水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合は医師の手当を受けること。

気分が悪い時は、医師の診断・手当を受けること。

漏出物を回収すること。

[保管]

涼しく換気の良い場所で、施錠して保管すること。

5℃以下になる場所での保管は避けること。

[廃棄]

内容物や容器を、地方自治体の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託する。

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区分：混合物

化学名又は一般名：アクリル樹脂系エマルジョン形接着剤

主成分：アクリル酸エステル等

成分及び含有量

化学名又は一般名	CAS No.	PRTR 法				労働安全衛生法		含有率 (%)
		特定一種	一種	二種	非該当	該当	非該当	
アクリル酸エステル	社外秘				○		○	20～30
無機フィラー	社外秘				○		○	50～60
水	7732-18-5				○		○	10～20
合計								100%

4.応急処置

飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。むりに吐かせないこと。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを使用していて容易に外せる場合は外すこと。直ちに医師に連絡をすること。

皮膚に付着した場合：皮膚を多量の水と石鹼で洗う。皮膚刺激が生じた場合は医師の手当を受けること。

5.火災時の措置

消火剤：本製品は引火しない。

使ってはならない消火剤：特に無し。

特定の危険有害性：情報無し。

特定の消火方法：消火作業はできるだけ風上から行う。

消火のための放水により、製品または化学物質が河川や下水に流出しないように適切な措置を行う。

消火を行う者の保護：消火作業の際は、必要に応じて適切な保護具を着用する。

6.漏出時の措置

- 人体に対する注意事項：作業の際には適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。
- 環境に対する注意事項：河川等に流出した場合はエマルジョン中の樹脂の粘着による呼吸困難のため、魚類が死亡する可能性がある。
- 除去方法：流路を毛布、土のう等を用いてせき止め、多量の場合はバキューム等でくみ上げる。
少量の場合は、おが屑、土砂、パーライト等を混ぜたモルタル状として凝固回収する。
付着物、廃棄物などは関係法規に基づいて処理すること。
流出その他事故が発生した場合は、警察署、消防署、都道府県市町村の公害関連部署等、河川管理局、水道局、保健所、農協、漁協等の、関連機関に連絡する。

7.取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策：取り扱いには換気の良い場所で行なう。
眼、皮膚への接触を防止するため、保護めがね、保護手袋を使用する。
皮張り防止のため容器はその都度密栓する。
- 接触回避：水禁忌物質との接触を避ける。
- 衛生対策：取扱い後は、石鹼と水で手をよく洗う。

保管

- 適切な保管条件：直射日光を避け、容器を密閉し5℃～35℃の冷暗所に保管する。
5℃以下で保管すると凍結し使用できなくなるおそれがあるため、保管温度厳守。
- 安全な容器包装材料：弊社より出荷した包装容器を使用すること。
- その他：労働安全衛生法等の法令の定めるところに従う。

8.暴露防止及び人に対する保護措置

- 設備対策：設定されていない。

保護具

- 呼吸保護具：必要に応じて保護マスクを着用する。
- 保護眼鏡：必要に応じてゴーグル等を着用する。
- 保護手袋：化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。
- 保護衣：長袖作業着、安全靴を着用する。

9.物理的及び化学的性質

物理的状態

- 形状：エマルジョン
- 色：乳白色
- 臭い：特徴的な臭気がある（20℃中）
- pH：5～8

物理的状態が変化する特定の温度／温度範囲

- 沸点：約 100℃ 融点：約 0℃
- 引火点：適用せず
- 発火点：適用せず
- 蒸気密度：空気より大

溶解性

溶媒に対する溶解性：水で無限大に希釈可能

比重：1.4 ～ 1.6

10.安定性及び反応性

- 安定性：通常の手扱いにおいては安定。
危険有害反応可能性：通常の手扱いにおいては安定。
避けるべき条件：5℃以下にして接着剤を凍結させないこと。
混触危険物質：水禁忌物質との混合禁止。
危険有害な分解生成物：現在のところ知見なし。

11.有害性情報

- 皮膚腐食性：皮膚に付着したままにすると、炎症を起こす場合がある。
局所効果：蒸気を吸引すると、頭痛をおこす場合がある。

12.環境影響情報

- 生体毒性：混合物としての知見無し
残留性・分解性：混合物としての知見無し
生体蓄積性：混合物としての知見無し
土壌中の移動性：混合物としての知見無し

13.廃棄上の注意

- 残余廃棄物：廃棄物の処理及び清掃に関する法律の分類では、廃プラスチック類に該当する。産業廃棄物として許可の受けた専門業者に委託する。乾燥し固形状になった物は、廃プラスチック類として同様に処理する。
汚染容器・包装：産業廃棄物として許可を受けた専門業者に委託する。
その他、廃棄物の処理及び清掃に関する法規制の定めるところに従う。

14.輸送上の注意

- 転倒、落下、損傷の無いように積み込み、荷崩れの防止を確実にこなう。
包装が破損しないように、水濡れや乱暴な取扱いはしない。

- 国連分類：該当せず
国連番号：該当せず
容器等級：該当せず
パッキンググループ：該当せず

15.適用法令（化学製品に特に適用される法規制）

- JAIA：4VOC 適合品
：F☆☆☆☆適合品
労働安全衛生法：通知対象化学物質 該当せず
有機溶剤中毒予防規則：該当せず
消防法：該当せず
PRTR 法：該当せず
船舶安全法：該当せず

その他、地域の法規制の定めるところに従う。

16.その他の情報

参考資料：国際化学物質安全性カード（ICSC）

安全データシート作成指針（日本化学工業協会）

接着剤の安全データシート作成手引き（日本接着剤工業会）

溶剤ポケットブック（オーム社）

JIS Z 7250（日本規格協会）

原材料メーカーの安全データシート

危険・有害性の評価は必ずしも充分ではないので、取扱いには充分注意して下さい。

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、記載事項は通常の実用を目的としたもので、特別な取扱いをする場合には、用途・用法に適した安全対策を実施のうえ、お取扱い願います。